

## 委員・有識者からの主な意見（分野別会合（中堅・中小企業））

### □ 海外展開支援

- ・数値目標を示した行動計画（戦略）の策定、各支援機関の役割分担が必要である。
- ・トップセールス、国際認証取得支援などの環境整備は、行政としての役割が大きい。
- ・企業の横のつながりを県がマッチングする。それ以上、前に出ていく必要はない。経験のあるところとないところのグループを分け、アドバイスをするなどの仕組みを作ってはどうか。
- ・福岡、沖縄、愛媛などでは、貿易公社を設立しているが、地域商社機能を有する組織が山口県にも必要である。

### □ 人材確保・育成

- ・グローバルビジネス人材の育成・強化が必要である。
- ・県内には、優れた中小企業がたくさんあるが、人材不足が大きな課題である。まずは、学生に知ってもらうための努力（目配せ）が必要である。また、企業側からも誇りと自信を持って求人して欲しい。

### □ 製品開発

- ・競争力のある輸出商品の選定とその生産体制の確立が必要である。
- ・まずは、地域資源を活かした魅力ある製品の開発が必要である。
- ・現地の規制や実情に対応した工法や製品開発が必要である。

### □ 相談窓口

- ・県、ジェトロ、関係団体など多くの機関が海外展開を支援しているが、どこに相談したら良いか分からないとの声もあり、気軽に相談できる窓口の設置、窓口の一本化が必要である。
- ・県の海外ポータルサイトも一層の充実を検討すべき。

### □ 現地情報の把握

- ・海外の現地情報は、金融機関が多く持っており、活用したら良い。
- ・実際に海外展開を行っている企業の生の声を聴ける機会を行政で設けられたい。

### □ 他分野との連携

- ・県内農林水産物の海外輸出は100億円にも満たない、逆にいえば伸びしろがあるのではないかと。国際展開を進めるためには、農林水産物やインバウンド観光と一体的に取り組むことが必要である。
- ・日本の水産業インフラ・技術の海外展開を考えてみてはどうか。